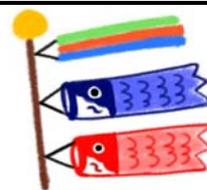




# おすすめ児童書5月



啓林堂書店 外商部

担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>だじゃれべんとう</b> 著 岡田よしかか ￥1,540</p>
	<p><b>ふたごのたこたこウインナー</b> 作 林木林 絵 西村敏雄 ￥1,320</p> <p>たこさんの形をした赤いウインナーは双子の兄弟。お皿の上で玉子焼きを枕にしてのんびりしています。そこへ箸がぬーっと伸びてきて、兄ウインナーをつかまえました。大変だ！さあ逃げるぞ、隠れるぞ。「とこたこ とこたこ」隠れるときの合言葉。かわいいたこさんを見つけてね。</p> <p>ISBN 978-4-333-02889-4 佼成出版社 : 2023年 発売</p> <p>ISBN 978-4-86549-002-2 ひさかたチャイルド : 2023年 発売</p>

## ▽ 小学生以上

	<p><b>そらいろのたね 改訂版</b> 作 中川李枝子 絵 大村百合子 ￥1,100</p> <p>ゆうじは模型飛行機ときつねの宝物を交換しました。宝物はそらいろのたねでした。さっそく庭に植えてたっぷり水をあげました。次の日、芽ではなく、小さいそらいろの家が出てきました！おおきなあれ！もっと水をあげると大きくなって、ひよこが入れるくらいになりました。もっともっと家は大きくなって森の動物や友だちが集まってきましたよ～！そこへきつねが戻ってきて…どうなる？</p> <p>ISBN 978-4-8340-0084-9 福音館書店 : 2007年 発売</p>
	<p><b>やぶこぎ 川辺の草はらと生き物たち</b> 作 モリナガヨウ 作 畠佐代子 ￥1,650</p> <p>河川敷には背の高いオギが生えていて、このオギをかきわけて進むことを「やぶこぎ」と言います。分け入っていくと見つかるいろいろな草や生き物がやわらかいタッチで細やかに描かれます。絵本作家と環境科学博士が実際に河川敷を歩いて、観察して書いた絵本です。観察に必要なものや服装、気を付けることを教えてください。巻末には写真付きの解説もあります。</p> <p>ISBN 978-4-7743-3192-8 くもん出版 : 2023年 発売</p>